

《共同記者会見のご案内》

2024年6月20日
関西大学総合企画室広報課

■ 熱、光、電気。次世代エネルギー技術をつめこんだ超小型人工衛星 ■ 関西大学初の人工衛星「DENDEN-01」が完成 ～ 次世代人工衛星のための新エネルギー技術で宇宙産業の未来を切り拓く ～

このたび関西大学は、福井大学、名城大学、株式会社アークエッジ・スペースと共同で、革新的エネルギー技術実証衛星「DENDEN-01」を完成させました。6月4日にJAXAへの引き渡しを完了し、今秋には国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟から放出されます。この衛星は、宇宙空間の急激な温度変化を緩和し、安定した電力供給を可能にする「固-固相転移型潜熱蓄熱材(SSPCM)」を活用した電源温度安定化デバイス(関西大学が開発)を搭載しています。今後の超小型衛星開発に貢献する複数のエネルギー技術の軌道上実証を行います。

本件の ポイント

- ・関西大学にとって初となる人工衛星の打ち上げ
- ・固-固相転移型潜熱蓄熱材(SSPCM)を世界で初めて搭載
- ・今秋にアメリカより国際宇宙ステーションに向けて打ち上げ、その後宇宙空間へ放出

共同記者会見のご案内

【日時】 6月25日(火) 13:00～14:00 ※報道解禁時間は14:00

【会場】 大阪会場：関西大学千里山キャンパス 関西大学会館3階(大阪府吹田市)
東京会場：関西大学東京センター(東京都千代田区)

※ZOOMでの質疑応答も含めたオンライン参加が可能です



<DENDEN-01>



<DENDEN-01プロジェクト ロゴマーク>

★ 会見申込受付フォーム(以下URLもしくは右のQRコードより)

▽ <https://forms.office.com/r/i1GMHX8PtW> 【ご登録〆切】6月24日(月)正午




会見に関するお問い合わせ先

<幹事校> 関西大学 広報課 小林・伊地知・明原
TEL: 06-6368-0007 / FAX: 06-6368-1266
MAIL: kouhou@m1.kandai.jp

《タイムスケジュール》

日 時 6月25日(火) 13:00~14:00
 出席者 関西大学 化学生命工学部 准教授 山縣 雅紀 (プロジェクトマネージャー)
 福井大学 産学官連携本部 特命准教授 青柳 賢英
 名城大学 理工学部交通機械工学科 准教授 宮田 喜久子
 株式会社アークエッジ・スペース 電波基盤部長 松本 健

	大阪会場	東京会場	オンライン会場
6/25 (火)	関西大学千里山キャンパス 大阪府吹田市山手町 3-3-35 	関西大学東京センター 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー9階 	ZOOM ウェビナー
	関西大学：山縣 福井大学：青柳	アークエッジ・スペース：松本	名城大学：宮田
12:45	開場		
12:55	司会より進行説明		
13:00	プロジェクト概要	各会場と オンライン中継	
13:05	開発経緯① ー蓄熱材開発から衛星提案へ		
13:10	開発経緯② ーEDIT および EDIT 講習会での 学び、そして衛星開発へ		
13:15	衛星の完成、JAXA への引渡し完了報告、今後の予定		
13:20	機能紹介① 電源温度安定化デバイスおよび電源		
	機能紹介② 太陽電池		
		機能紹介③ 状態推定・運用計画	
		機能紹介④ S&F 通信および地上局	
	機能紹介⑤ カメラ		
13:40	質疑応答 オンライン参加の方々からのご質問も受け付けます		
14:00	終了 14:00の報道解禁とともに本件のリリース配信を行います(3大学・1社による共同)		

なお、本件の報道解禁をうけて、蓄熱材の共同開発パートナーである新日本電工(株)から、新規太陽電池モジュールの共同研究パートナーであるリコー(株)から、それぞれリリース配信が予定されています。